

けい こう かん ガソリン携行缶

正しく使う6つのポイント

危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも気化し、小さな火源でも離れていても引火し爆発的に燃焼する物質です。



容器について

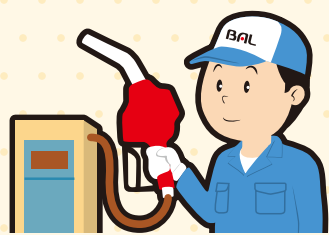
灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です。



ガソリンを入れる容器は消防法令により一定の強度のある材質を使用することと容量が制限されています。

購入について

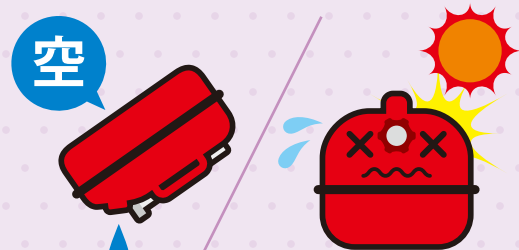
セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。



消防法令の基準に適合した容器でガソリンスタンドにて購入してください。

保管について

ガソリンを容器に入れて、長期間、または不必要に保管することは極力控えてください。



ガソリンは、揮発性が極めて高く火災が発生すると爆発的に広がるので、直射日光や高温になる場所には保管しないでください。

噴出事故防止について

ガソリン噴出は事故につながります。取扱いには十分注意してください。

缶本体に貼っているラベルの番号順に作業してください。



取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み、適正な取扱いをしてください。



パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等注入口からの漏れによる危険物漏えい事故の報告があります。

「試験確認済証」ラベルのついた 確かな製品を選びましょう!



5L



10L



20L

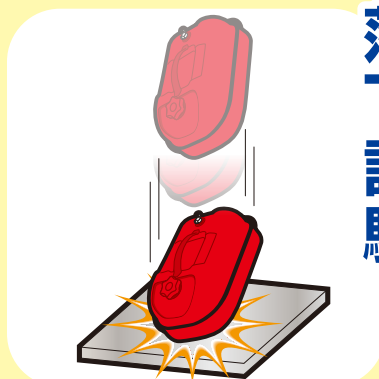
ノズル取り付け金具[レッド]

これが安心の証です。

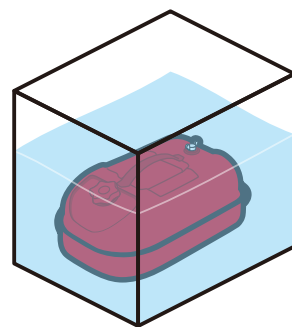
ガソリン携行缶には、使用上の注意事項が表示されています。よく読んで安全にお使いください。このラベルは、消防法による容器性能試験に合格したガソリン携行缶に貼付されています。

金属製でさらに安全

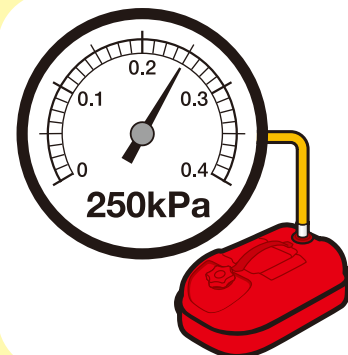
消防法に基づいた
容器性能試験に
合格しています。



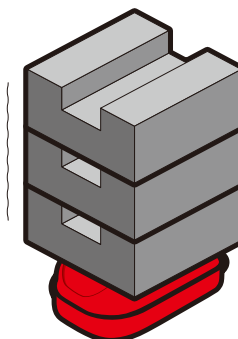
落下試験



気密試験



内圧試験



積み重ね試験

BAL 大橋産業株式会社

〒570-0033 大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支店

URL <http://www.bal-ohashi.com>